

住宅用分電盤に関する内線規程について

内線規程には高遮断機能や雷保護機能、過電流警報機能など高い安全性を求める規定があります。テンパールの住宅用分電盤パールテクトは規定に沿った商品のラインナップをしています。

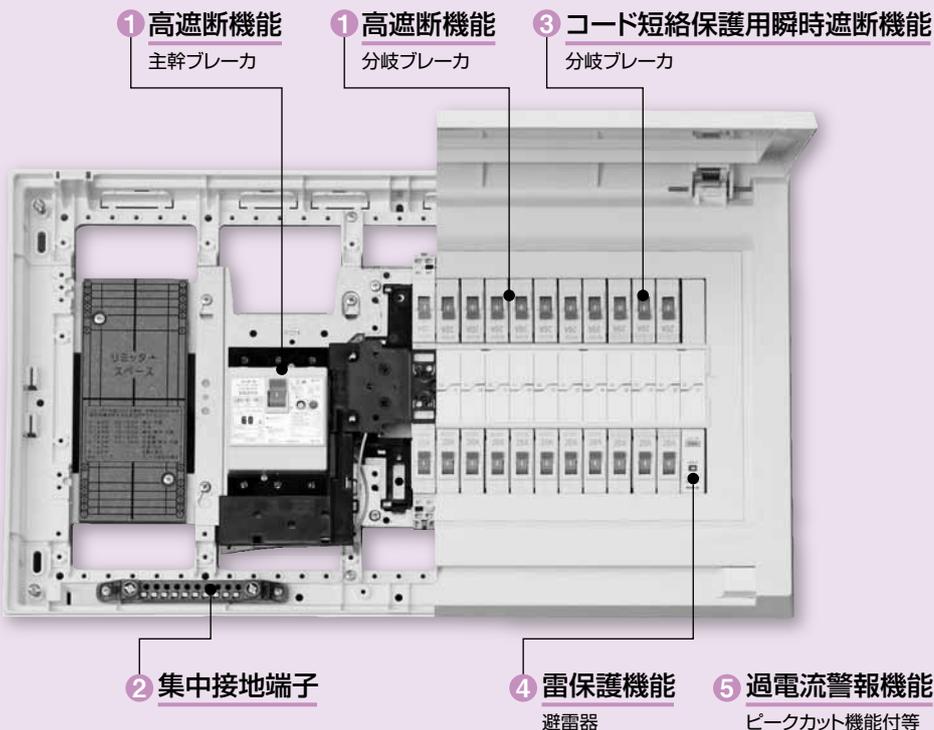
パールテクト組込例

テンパールの住宅用分電盤パールテクトには内線規程で「勧告」とされている「コード短絡保護用瞬時遮断機能付」の分岐ブレーカ「パールテクトブレーカ」を標準で組み込んでいますので安心してお使いいただけます。



パールテクトブレーカ
BC-1NA
(2P1E20A)

コンセント
回路に



(注)写真の分電盤は説明用に組み込んだものです。

スタンダード

オール電化対応

発電システム対応

機能付

EV/PHV回路付

官公庁対応

W・H・M・ボクシング他

轟分岐ブレーカ

オプション

資料

外形寸法図

生産終了品

出典:(社)日本電気協会「内線規程JEAC8001-2011」

1 高遮断機能

紹介

過電流遮断器の遮断容量の選定が容易に行えるよう、JEAC8701「低圧電路に施設する自動遮断器の必要な遮断容量」が資料編にあります。

[1360-5条]

集合住宅など供給用変圧器室を介した場合は、変圧器容量や変圧器からの距離によっては、大きな短絡電流が流れる場合があります。そのために高遮断容量のブレーカを組み込んだ当社**住宅用分電盤パールテクト**をおすすめします。

	定格遮断容量	
定格電流	30A以下	30Aを超え100A以下
主幹ブレーカ	2.5kA	5.0kA
分岐ブレーカ	2.5kA	

2 集中接地端子

推奨

住宅用分電盤には集中接地端子を設け、機器の外箱に施設する接地線やコンセントの接地極に施す接地線などを集中接地端子に接続することが推奨されています。

[1365-9条3項]

漏電遮断器の確実な作動を図るために、住宅用分電盤の選定には集中接地端子付きをおすすめします。当社**住宅用分電盤パールテクト**は10連のアース中継端子を標準装備しています。



3 コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器

勧告

住宅のコンセントに接続された分岐回路に使用する配線用遮断器として、コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器を用いることが規定されています。(据置型の大形電気機械器具等への専用回路のものは除く)

[3605-4条]

コンセント回路に接続された分岐ブレーカには、コード短絡時に周辺の可燃物への着火による火災の発生を抑えることのできる「コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器」を装備した当社**住宅用分電盤パールテクト**をおすすめします。



パールテクト
ブレーカ

4 雷保護機能

勧告

住宅用分電盤への雷保護装置の施設方法についての規定が示され、雷保護装置を装備した住宅用分電盤は、集中接地端子を備えたものであることが規定されています。

[1361-1~3条]

雷の襲来が多い地域では、当社避雷器付住宅用分電盤をおすすめします。テンパールの避雷器(LA-1A)は、電源線やアース線から侵入する誘導雷サージから家庭の電気機器を保護します。



避雷器(LA-1A)搭載

パールテクトブレーカと同一サイズの小ささで、余裕の放電電流性能を実現!!



5 過電流警報機能

不意の停電を防ぐために、あらかじめ設定した電流値を超えて負荷電流が流れた場合に、報知する機能を備えた過電流警報装置付住宅用分電盤が紹介されています。 [1365-9条2項(注)]

テンパールの住宅用分電盤は「過電流警報付」の仕様をラインナップしています。

- 過電流警報付住宅用分電盤(都市再生機構仕様)
- ピークカット機能付住宅用分電盤



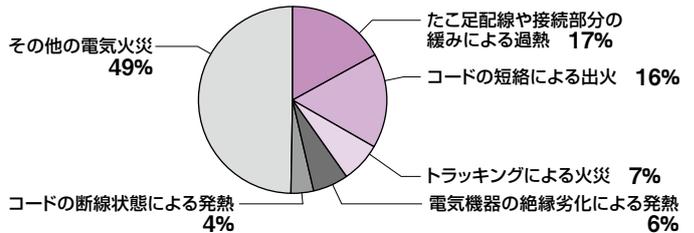
■ 過電流警報付住宅用分電盤(都市再生機構仕様住宅用分電盤に標準採用)

パールテクト組込例

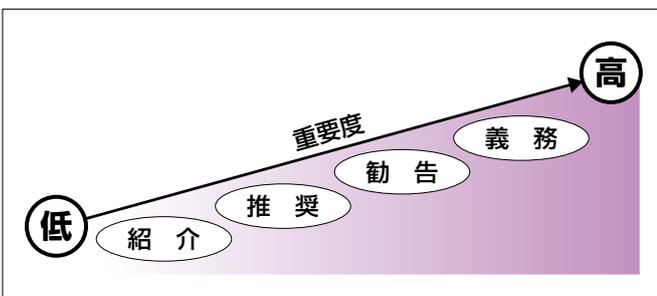


電気火災における出火原因について

過去5年間の火災件数を見ると、年々減少傾向を示すものの、電気火災の発生状況は、例年1000件前後の発生で推移しており、電気火災が占める割合が増加の傾向にあります。なかでも電源コードの短絡や接続部分の緩みによる発熱等の火災が多く発生しています。(東京消防庁報道発表資料(平成22年4月)より)



内線規程で使用される用語について



- 義務…電気設備の技術基準の解釈に規定してある事項、および解釈では規定されていないが日本電気技術規格委員会需要設備専門部会が審議した結果、施工上保安に関して必要であると判断した事項
- 勧告…電気設備の技術基準の解釈では規定されていないが、日本電気技術規格委員会需要設備専門部会が審議した結果、施工上保安に関して配慮を要すると判断した事項
- 推奨…電気設備の技術基準の解釈では規定されていないが、日本電気技術規格委員会需要設備専門部会が審議した結果、サービス上・経済上その他特に推奨する事項
- 紹介…安全のため紹介された事項

一般社団法人 日本配線システム工業会住宅用分電盤認定制度について



【認定マーク】

2012年の内線規程の改定で「住宅のコンセントを有する回路に施設する配線用遮断器にコード短絡保護用瞬時遮断機能を有するものを使用すること」が勧告となり、従来からのコード短絡保護機能、高遮断機能を有する高性能住宅用分電盤をスタンダードとされています。当社住宅用分電盤パールテクトは、規格適合品です。

〈高性能規格適合品〉

2012年の内線規程の改定により「住宅のコンセントを有する回路に施設する配線用遮断器にコード短絡保護用瞬時遮断機能を有するものを使用すること」が勧告となったことを受け、これまでコード短絡保護機能、高遮断機能を有するものを高性能住宅用分電盤として扱ってきたが、これをスタンダードとするものである。



【認定マーク】

日本配線システム工業会規定の「過電流警報」、「感震」、「避雷」の機能を満たした住宅用分電盤は、高機能規格適合品として認定されます。当社の過電流警報付、感震機能付、避雷器付は『高機能規格適合品』です。

〈高機能規格適合品〉

(一社)日本配線システム工業会規格「過電流警報装置付住宅用分電盤規格 JWDS0007-付1」「感震機能付住宅用分電盤規格 JWDS0007-付2」「避雷機能付住宅用分電盤規格 JWDS0007-付3」が制定されています。これらの規格に適合した高性能住宅用分電盤は、高機能規格適合品となります。